

女性会だより

白山商工会議所女性会 第六四号



平成二十七年通常総会

四月二十三日(木)、白山市民交流センター四階研修室A、Bにおいて高松会頭、安井青年部会長、加藤専務理事を来賓にお迎えし、平成二十七年通常総会が開催されました。

はじめに会員一体となって商工会議所女性会活動指針を唱和しました。次に吉田三和子女性会会長挨拶では「今年三月の北陸新幹線開業に伴い、石川県がマスメディアで大きく取り上げられ、大変な盛り上がりを見せています。この勢いで十月二十二日から三日間の

程で開催される第四十七回全国商工会議所女性会連合会石川全国大会の成功に向け、会員の皆さんの協力をお願いいたします」との協力要請がありました。その後の議案審議では第一号議案平成二十六年事業報告ならびに収支決算の承認、第二号議案平成二十七年事業計画案ならびに収支予算案の承認について原案通り承認され、昨年十月に神戸市で開催された女性会全国大会の会員増強部門において当所女性会が受賞した際の賞状の披露も行われました。また、昨年より開始した女性会ブログ「千代女もど

きのつぶやき」を実際のパソコン操作を通して紹介し、ブログをより身近に感じてもらえるようにと「コメント投稿」の方法について説明が行われました。どうぞ会員の皆さん、気軽にブログへのコメント投稿にチャレンジしてみてください！そして書き込みを通して、読むだけでなくブログを一緒に楽しみましょう！

最後に来賓の高松会頭より、女性会全国大会への協力を力強く約束していただきました。安井青年部会長



からは、今年の八月二十三日(日)開催予定のサマーフェスティバルはくさん2015への協力依頼と「青年部キャラクターのあさがおっさんとあさがおの妖精マトウーのイラスト利用を通してより広く地域の宣伝をしていきたい」とお話ししていただきました。

そして総会終了後、全国商工会議所女性会連合会石川全国大会紹介DVDの鑑賞会が行われ、吉田会長より大会概要について説明が行われました。



東京視察研修

七月六日(月)・七日(火)

の一泊二日で今年開業したばかりの北陸新幹線、「かがやき」に乗って東京方面へ行ってきました。憧れのグランクラス乗車とあつて参加人数は二十五名。皆が乗車を心待ちにしていました。

一日目は、道の駅「庄和」と首都圏外郭放水路を見学しました。

埼玉県春日部市に位置する道の駅「庄和」は、平成十七年三月に開所し、国と旧庄和町が費用を負担し作られた複合施設です。庄和商工会が管理委員会を設置し、地元活性化を図るため地元の特産品の販売、各イベントを開催しながら運営しています。年間十億近い

売上を上げ、その六、七割が地元の野菜が占めており特産品の黒豆商品も多くあります。

続いて訪れた「首都圏外郭放水路」は、川の水位が上がるど施設へ流れ込む可能性があるため、見学ができない場合があります、連日の雨模様で心配していましたが当日は見学することができました。ここは、平成四年度から平成十八年度にかけて埼玉県の東部、国道の直下五十メートルに建設された世界最大級の地下河川です。水路の機能は大きく分けて三つあります。

- ① 地上の溢れた洪水を地下に取り込む
- ② 水を地下空間に溜めておく
- ③ 溜まった水をはき出す



へえー なるほど…

埼玉県春日部市及び周辺市町は低い平地が広がっているため勾配が緩やかで水が流れにくく、ひとたび大雨が降ると水位が下がらず浸水被害が起きていました。しかし、この外郭水路は台風・大雨などにより周囲を流れる小規模河川が溢れそうになった時、水を地下に取り込み地下五十メートルを貫く総延長六・三キロのトンネルを通して江戸川に流します。そのため地下河川であると同時に巨大な洪水

水調節池としての機能を持ち、流域の浸水被害を解消・軽減しています。見学ではビデオ・事業紹介等、ひと通りの説明を受けた後いよいよ地下の調圧水槽へと移動しました。百十六段の階段を上り下りする為、自信のない人は待機、また濡れて滑りやすくなっているため履物などの注意も事前に受けての見学です。下りて行く途中から気温が下がり(十五度くらい)少し肌寒さを感じ、周囲は湿気で白くモヤがかかっています。巨大な鉄筋コンクリート柱が建ち並び何とも神秘的な光景が広がります。高さ十八メートルの柱がギリシャの「パルテノン神殿」を思わせるところから「地下神殿」ともいわれているそうです。周辺地域の浸水

被害軽減になくってはならぬ
い素晴らしい施設を今回見
学できたことが何よりの経
験でした。



ひんやりとした空気の中、神秘的な光
景が広がります。

この後は浅草にある宿泊
先のホテルへと向かい、浅
草寺やその周辺の散策など
も楽しみました。

そして二日目は、国会議
事堂、いしかわ百万石物語
江戸本店を見学しました。
国会議事堂は、大正九年
から十七年間の建設期間を
経て建てられた建物です。

内装は大正ロマンを思わせ
るような豪華でお洒落な造
りになっていて、まるで時
代を飛び越えたかのように。
通行証を首から下げ警備員
の脇を通り、厳重な手荷物
検査が行われ、さすが国を
司る中核だと背筋が伸びる
思いでした。その他にも、
天皇陛下がお見えになられ
た際に休んで頂くお部屋、
衆議院議場など、普段なか
なか見られない所も見せて
頂きました。また今回は、



普段入れない議事堂の中を見学！

当初予定になかった「本会
議の傍聴」も組み込まれ、
わずか十分程度でしたがテ
レビでお馴染みの国会中継
の雰囲気味わってくるこ
ともできました。

そして研修の最後に訪れ
たのは、いしかわ百万石物
語江戸本店。規模はそれ程
広くないのですが石川県の
アンテナショップで地上三
階建のお土産屋さんです。
外側から石川県を見たよう
な気持ちでした。アンテナ
ショップについては女性会
ブログ「千代女もどきのつ
ぶやき」で写真も交えて取
り上げましたので是非ブロ
グをご覧ください。

見学先での思いや立ち寄
った先でのお土産で十分充
たされた今回の視察研修会
ではなかったでしょうか。
より親睦も深められこの勢

いが十月の全国大会に向け
てさらに強くなることを願
います。



盛り沢山な内容の2日間でした^0^

**第四十七回全国商工会議所
女性会連合会石川全国大会
について**

会員の皆さんも何度と
なく耳にしているかと思い
ますが、平成二十七年十月
二十二日から二十四日に
「第四十七回全国商工会議
所女性会連合会石川全国大

会」が開催されます。この大会のために、二年前の平成二十五年四月に大会の成功に向け、県内女性会七単会から各二名ずつの参加による実行委員が設立されました。大会長には木下八重子石川県連会長（七尾商工会議所女性会会長）、実行委員長に宮川昌江金沢商工会議所女性会会長が選出されました。当所女性会からは吉田三和子女性会会長と丹羽道子女性会元会長が参加しました。そして会議の結果、大会本番に向け広報・式典・懇親会・歓迎・物産・宿泊・交通整備の七部会に分かれ、それぞれ役割分担を決めて県内七単会女性会が責任を持つこととなりました。ここで当所女性会の全国大会に向けた活動を紹介します。

【広報部会】

平成二十五年

- ・スケジュール表作成
- ・パンフレット、プロモーションDVD、大会開催啓発用シールの作成開始

平成二十六年

- ・パンフレット、DVD等完成に向け複数回に及ぶ会議を開催

このように何度も会議を行い、自分たちの思いの詰まったパンフレットやDVDが完成した際には、広報部会委員の皆さんが輝いて見えました。

そして、全国七ブロックで大会のPR活動が木下大会長、宮川実行委員長、吉田広報部会長を中心に行われました。北陸新幹線開業によって石川県は全国的に

も注目を浴びていることもあり大会成功の追い風になることでしよう。当日は全国から三千人から三千五百人程度の参加が見込まれています。皆さんには大変恐縮ではありますが大会への参加と協力をしていただけたらと思います。石川県では初めて開催される記念すべき大会を体験してみませんか。大会当日には青年部の皆さんや青年部ゆるキャラ「あさがおっさん」にも協力していただく予定です。詳細は大会近くに改めて案内いたします。

二日間で物産展も開催されるため参加企業の皆さん、ビジネスチャンス

です！物産展の開催が全国の方に向けたPRにつながります。

今大会を通して、今よりも多くの方に訪れていただくような魅力づくりのきっかけとなる活動をしていくことが大切ですね。皆さん全国大会へ是非ご参加ください！！

★ 大会日程 (予定) ★

■1日目(10月22日木曜日)■

18:00~20:00 懇親会【ホテル金沢他2か所】

白山と小松がホテル金沢会場の担当として、炎太鼓、御陣乗太鼓、琴の演奏で来場者をおもてなしします。

■2日目(10月23日金曜日)■

9:30~11:30 全国大会

【いしかわ総合スポーツセンター】

11:45~13:30 記念講演会

題:「スギヨの歴史と経営戦略」

講師:杉野 哲也 氏

いよいよ全国大会本番です。当日は揃いのスカーフと水引のブローチで全国の皆さんをお迎えします。初の石川での全国大会の雰囲気会場を体感しましょう！！